

第23回青年対策交流会議に参加して

今回参加にするにあたって初めて分会の次世代を育てる、タスキを渡すという役割を担いました。

一緒に参加した子は全国の皆様と交流をする場に初めての参加です。私自身が初めて参加した時の不安や緊張を少しでも取り除いてあげよう。

組合活動に対しての熱が上がる様にたくさんの仲間達と交流出来るよう自分がその子の手を離さないように引っ張って行くんだ！と考えていて正直その責任の重圧でガチガチになっていました。しかし実際青年対策交流会で私が痛感したのは（自分で若い子を育成しよう）私が引っ張って行くしかないんだ！なんて意気込んでいた考えがなんて浅はかで視野が狭く厚かましい考えだったんだと感じました。実際には全国の皆様が次世代の子に対して積極的に話をかけてくれて楽しめるように横の繋がりを広げて青年部を盛り上げて行こうと輪の中に誘ってくれました。そのおかげもあり熱量はもちろんの事、不安や緊張を取り除いてくれました。そんな喜ばしい光景を仲間の皆様が作り上げてくれたので私自身も肩の荷を下ろすことが出来てそこからは思いのままに交流を楽しむ事が出来ました。全国の仲間の皆様には心の底から感謝いたします。改めて横の繋がりで生まれる絆や団結力の強さを感じる事が出来て私の生涯にとって貴重で大切な時間を過ごせました。一緒に参加した全国デビューを経験した次世代の子がちゃんと楽しむ事が出来たのかと考えるのはやめました。

なぜなら私自身が心の底から今回参加して本当に良かった！凄く楽しむ事が出来てかけがえのない時間を過ごせたと思えているのであれば必ず一緒に参加した次世代の子も私と同じ気持ちだと胸を張って思う事が出来ているからです。

関東地方横浜支部関東港運分会

青年副部長 山本 弥